

多摩市立

落合中学校だより

勉強と読書、特別活動と部活動の文武両道に励む生徒
生徒一人一人よくめんどうをみ、かわいがり、あゆませる学校
夢を育む教育の実践

<http://www1.ttc.ne.jp/~ochiaichu/framepage1.htm>

第13号 < 2月号 >

平成23年2月4日(金)発行

〒206-0033

東京都多摩市落合 4-14

Tel: [042-372-1861](tel:042-372-1861)

特集「生徒会は、いま!?!」～生徒会役員会の取組

「国境なき楽団」海を渡る風プロジェクトへの取組

「国境なき楽団」とは、世界の人たちのために、音楽を通して人の心と心をつなげるお手伝いをしている団体です。その活動には4つあります。1つめは「TSUBASA」という、世界中のいろいろなところに飛んでいき訪問コンサートをするプロジェクトです。2つめは「September Concert」です。これは平和の思いを託し、街中を音楽で満たす参加型コンサートです。3つめは「海を渡る風」です。これは使わなくなったリコーダーやハーモニカ、鍵盤ハーモニカを自分たちできれいに磨いて、海を渡って世界の人たちに贈るプロジェクトです。4つめは「音倉(おとくら)」で、楽器を販売するプロジェクトです。落合中学校の生徒会ではこの「海を渡る風」プロジェクトに参加しています。



12月から楽器集めをし、冬休みから1月にかけて楽器の消毒や手入れをしました。いよいよこの2月にはそれらの楽器を「国境なき楽団」を通じて、世界の貧しい子どもたちに届けてもらいます。楽器を磨くという作業は想像以上に大変な仕事で、鍵盤ハーモニカひとつをきれいにするだけでも重労働でした。しかし、「世界の誰かがこの楽器を使うんだなあ」と考えるととても幸せな気分になりました。この活動を通じて、生徒会一同改めて楽団の活動の素晴らしさを実感し、楽団の方々と一緒に歌を歌ったりするなかで、音楽が人を楽しく元気にする力を秘めていることがわかりました。

「生徒会サミット」への参加～いじめ防止に向けた取組の拡充

昨年の12月25日(土)に東京都庁で第4回生徒会サミットに参加しました。各学校の生徒会が集まり、自分たちの学校におけるいじめ防止の実践活動を発表しています。今年度は「いじめ防止に向けた取組の拡充」がテーマで、その第1部は都内4つの学校からの実践発表、第2部は意見交換が行われました。落合中学校生徒会としては、今年度前期に実施した「外遊びキャンペーン」について発表しました。これは、2年前の「My voice My school」アンケートによって、いじめを無くすための案を募集したことから始まりました。生徒たちの多数の案のなかから、「いじめを無くすためには、みんなで体を動かして遊ぶ」ということを受けて生徒会が考案し、毎年実施しています。今年度は、昼休みを利用してみんなでできる「大縄跳び」を「外遊びキャンペーン」として1週間実施しました。今後もサミットで出た意見を取り入れて、より「いじめ」のない落合中にしていきたいと思えます。

気持のよいあいさつが交わされる学校に～「あいさつ」の推進

現在、本校では生徒会役員と生活委員、先生方による毎朝の昇降口での「あいさつ運動」を行っています。さらに、水曜日にはPTAの保護者の方も加わり「あいさつ運動」を行っています。しかし、生徒のみんなが「自ら、すすんで、元気よく」あいさつができていくかという点、まだまだ課題が残ります。そのため、中央委員会でよりよい「あいさつの推進」について議論中です。気持のよいあいさつが交わされる学校を目指して今後も努力していきます。

「3年生を送る会」に向けての取組

本校では、卒業式を前にお世話になった3年生へ感謝の気持ちを込めて「3年生を送る会」を実施しています。今年も3月11日(金)の1校時に実施することになりました。これにむけて現在準備をすすめています。

学校公開・校内展示会

1月29日(土)に学校公開・校内作品展を実施しました。この1年間の各教科等における生徒たちの取組の成果を展示しました。どの作品も生徒たちの創意工夫と努力の跡が見られ、とても見ごたえのあるものでした。当日は、多くの方々のご来校ありがとうございました。また、保護者対象の「よりよい学校づくりのためのアンケート」にご協力いただき誠にありがとうございました。

